

若さと健康を保つために 高級栄養濃縮液

美露仙寿

若さと健康を保ち続けることができれば、とりもどすことができれば、と、どれだけ多くの人が望んでいることだろう。そんな人々の願いから生まれたのが高級栄養濃縮液「美露仙寿」である。その誕生の陰には、韓国国際友好交易が長年培ってきた日中友好の太い絆がある。

いつまでも若く健康的でありたいという人々の願いから生まれた高級栄養濃縮液「美露仙寿」。

これは、北京医科大学教授である錢玉昆医学博士をリーダーとして、北京医科大学免疫学研究所、同免疫調節研究室、同栄養食品衛生教育研究室および、アメリカ合衆



1セット ¥36,000(10ml×30本×2ケース)

国イリノイ州立大学免疫学研究室、四者の共同研究によって開発された健康飲料。この研究の結果は、第七回国際免疫学会で発表され、世界の注目を浴びている。

さらに、韓国国際友好交易が長年培ってきた日中友好の太い絆を元に、先の研究開発スタッフと同社のスタッフとの意見交換を経て研究・改良を

加え、同社のオリジナル商品として誕生したのが「美露仙寿」である。

「美露仙寿」は、クコシ、サンザシ、余甘子、菊花の天然植物抽出エキスと微量元素・ミネラルによって作られており、人工着色料・甘味料などは含まれていない。少しある甘みは、天然の果実に含まれているもので、主に果糖である。

◆医学界でも注目の 高級栄養濃縮液

その成分としては、各種アミノ酸、多種ビタミン、多種ミネラルを含んでおり、これを飲んだ結果は、研究成果のデータで明らかにされている(下表・一部抜粋)。

韓国国際友好交易の眞子達男社長は「元々『美露仙寿』の開発は、老化を遅らせたいというところから始まっているんです。高齢化社会ということが言われていますが、長生きしても体が弱いと辛いですからね」と語っている。また、「美露仙寿」は、中国で一九八九年に、国家科学技術進歩奨、等二回新技術・新産品展

飲用前・飲用後の比較

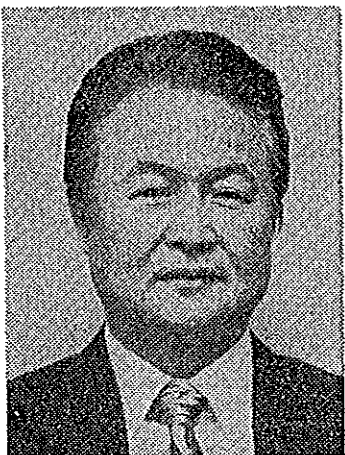
	T細胞数 (S.I)	IL-2 (U/ml)
飲用前	36.1	0.37
飲用後	57.17↑	8.14↑
若年者平均 (Control)	53.65	2.56

＜高齢者(平均54歳)に1日3本、3週間飲用＞
リンパ球の一つで、免疫(身体の自己防衛機能)の中核となる細胞。
T細胞が出す細胞活性因子で、T細胞を増殖させる。

◆広がる 日中友好の輪

「美露仙寿」は中国で生まれ、製造されているが、これが日本国内にお目見えするにあたっては、韓国国際友好交易の長年にわたる、ボランティアでの日中友好活動があったからこそ。

「中国の各地に日本語学校を設立してきましたが、中国の方との経済活動には難しいことも多いのが事実です。しかし、それを克服していくことに真の友好の意義があると



株式会社 国際友好交易
代表取締役社長
眞子達男氏

「美露仙寿」と 癌・新リンパ球 療法で、免疫上昇 作用を確認

【古橋胃腸クリニック
古橋貞臣院長】

人間が本来持っている自衛能力、すなわち免疫能力を、他人の生きたリンパ球を注入することにより、再活性化させ、自分の身体を自分の力で治すことを目的とした療法―癌・新リンパ球療法に取り組んでいますが、平成五年の七月より、「美露仙寿」も使用しています。

西洋医学を学んだ身ですが、中国の伝統から生まれた「美露仙寿」を使用するのには、抵抗はありませんでした。患者さんにとって、有効であるならば、それを使わない方がおかしいのではないのでしょうか。

(名古屋市中村区)

考えております。そこで、中国に合弁会社を設立して「美露仙寿」の製造を行い、日本に輸入するようになったわけだと眞子達男社長は語る。

中国四千年の歴史により培われた先人の知恵と、現代医学に則って作られた「美露仙寿」は、まさに日中友好の大きな架け橋といえる。

「美露仙寿」の容器やパッケージにも記されている「永葆青春」の文字は、前中国駐日特命全權大使の楊振亞氏が、中国と日本両国の友好と人々の健康を祈って書いたもの。ここにも、日中の友好の輪、健康の輪づくりを進めていきたいという思いが込められている。なお、現在、日本の医学博士の意見を入れ、「美露仙寿」の改良型の開発が進められており、その完成も間近である。

◆ワカメの栄養素に 注目した健康食品も

わが国は世界でも有数の海藻を食べる文化を育てた国。沿海には古くからワカメ、ノリ、ヒジキ、コンブ、モズクなどの海藻類が豊富に自生し

ている。しかも、これらの海藻類を日常的に摂っている地方では、長寿者が多いことが研究者たちによって明らかにされている。

また、人体には、体重の約四割のミネラルが含まれている。このうち酸素、水素、炭素、窒素が全重量の九六・六%、カルシウム、リン、カリウム、ナトリウム、塩素、マグネシウム、けい素の八元素が約三〇四%、残りの鉄、銅、亜鉛、ヨード、マンガン、コバルトなどの微量元素(微量栄養素)がわずか〇・〇二%で、これらのミネラルを毎日食事から摂って生命を維持しているのである。

そこで、ミネラル源としてのワカメが注目されるわけだが、質、量ともに、天然のミ

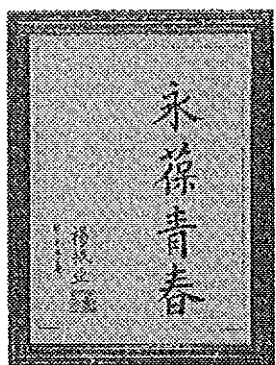
ネラルを、そっくり人間に供給してくれる供給源だということである。

近年、海藻を食生活にとり入れることが注目されているが、ワカメの胞子葉の部分から特許製法(特許第1043520号)で抽出したエキスをもとに、生命の源といわれる海の恵みを凝縮した顆粒食品「スーパーバナチュラル」も加わり、同社の、健康維持と疾病の予防に賭ける姿勢も一段と強まっている。

同社の「美露仙寿」や他の健康食品を通じて、健康の輪はどんどん大きくなる。

◆韓国国際友好交易

東京都千代田区内神田3-1-6
11さんしんヒロセビル7F
03-5296-1012



前中国駐日特命全權大使

楊振亞

「中日両国の友好と皆様の健康を祈って、この言葉を戴きました」